

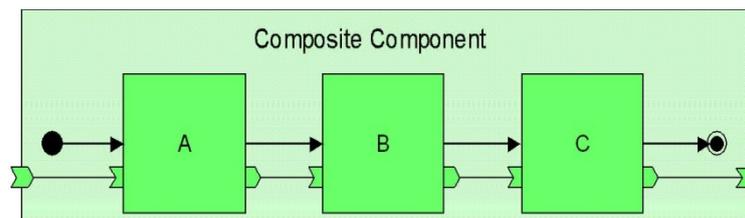
OpenRTM-aist 準拠 複合コンポーネントフレームワーク 概要

ライフロボティクス株式会社

尹祐根

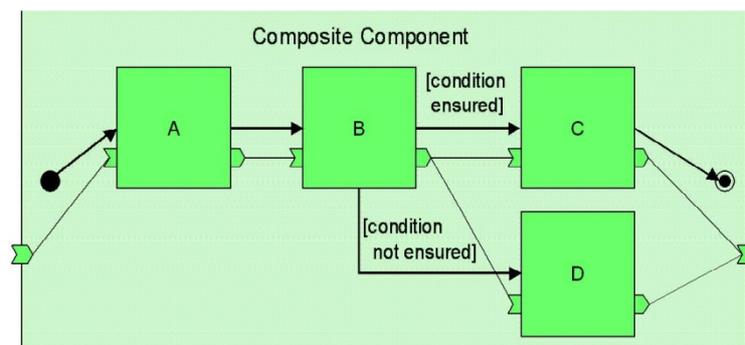
特徴

- ・ OpenRTM-aist-0.4.2 完全準拠。
- ・ 複数コンポーネントの同期実行。
- ・ UML アクティビティ図に準拠したコンポーネント実行フローの作成。
- ・ 実行フローの条件分岐をサポートしているため、多様な実行フローが実現可能。
- ・ 複合コンポーネント外部と内部コンポーネントとの間のデータ受け渡しを可能にする拡張データポートを提供。
- ・ 外部コンポーネントの内部への取り込み、実行フローやデータフローの作成・変更を動的に実行可能。
- ・ 複合コンポーネントの階層化をサポート。

使用例1: 複数コンポーネントの単純同期実行

コンポーネント実行フロー: A → B → C

データフロー: (外部) → A → B → C → (外部)

使用例2: 条件分岐付コンポーネント実行

[条件成立時] コンポーネント実行フロー: A → B → C

データフロー: (外部) → A → B → C → (外部)

[条件不成立時] コンポーネント実行フロー: A → B → D

データフロー: (外部) → A → B → D → (外部)